

実証実験のテーマについて

| | |
|------|--|
| テーマ | 基盤地図情報を含む電子地図の即時更新への応用 |
| 実施機関 | 金沢工業大学鹿田研究室 |
| 目的 | 電子地図(基盤地図情報、都市計画基本図、道路台帳、住宅地図など)のリアルタイム更新(修正)のための位置情報の取得 |
| 内容 | <p>主に公的機関が作成する電子地図のリアルタイム更新の可能性と有効性の検証を行う。</p> <p>具体的には QZSS(LEX)により、高精度位置情報を取得し、基盤地図情報の更新および申請者が提唱している「リアルタイムGIS」の応用を検証する。基盤地図情報やユニバーサルマップの即時更新を補完するため、従来のGPS観測では上空視界の確保ができない場所、樹木が繁茂している場所、あるいは構造物近傍では安定して位置情報を得られない。QZSS(LEX)による観測はこれらの地点でのデータを補完できる可能性がある。</p> |

| | |
|------|--|
| テーマ | インドア・アウトドアシームレス測位における精度検証 |
| 実施機関 | 金沢工業大学鹿田研究室 |
| 目的 | インドア・アウトドアシームレス測位のための建物近傍における位置情報の取得 |
| 内容 | <p>インドア・アウトドアシームレス測位における位置情報取得の精度向上検証を行う。</p> <p>建物の近傍においては、従来の GPS では衛星が捕捉できないあるいはマルチパスの影響などを受けて高精度な位置情報を得ることができない。</p> <p>そこで、本課題の主たる目的はLEX信号を用いた建物近傍における測位の精度向上とユビキタス社会にあって活用が注目されている RFID の活用による室内外のシームレス測位の応用を検証する。</p> |